石川工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	基礎英語ＩＩ

科目基礎情報

科目番号	20073	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	電気工学科	対象学年	2
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	教科書：「PROMINENCE English Communication Ⅱ」(東京書籍)　教材等：「同 WORKBOOK Standard」（同）　参考書：多読多聴図書（図書館蔵）		
担当教員	紺谷 雅樹		

到達目標

1．コミュニケーション活動に必要となる基本的な語彙や文法事項などを理解し、実際に活用できる。（語彙・文法力）
2．英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解し、概要や要点をとらえることができる。（読解力）
3．英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解し、概要や要点をとらえることができる。（リスニング力）

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1 コミュニケーション活動に必要となる基本的な語彙や文法事項などを理解し、実際に活用できる。	コミュニケーション活動に必要となる基本的な語彙や文法事項などをよく理解し、実際に上手く活用できる。	コミュニケーション活動に必要となる基本的な語彙や文法事項などを概ね理解し、実際に活用できる。	コミュニケーション活動に必要となる基本的な語彙や文法事項などを理解し、実際に活用できない。
評価項目2 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解し、概要や要点をとらえることができる。	英語を読んで、情報や書き手の意向などをよく理解し、概要や要点を上手くとらえることができる。	英語を読んで、情報や書き手の意向などを概ね理解し、概要や要点をとらえることができる。	英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解し、概要や要点をとらえることができない。
評価項目3 英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることができる。	英語を聞いて、情報や話し手の意向などをよく理解し、概要や要点を上手くとらえることができる。	英語を聞いて、情報や話し手の意向などを概ね理解し、概要や要点をとらえることができる。	英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解し、概要や要点をとらえることができない。

学科の到達目標項目との関係

本科学習目標 1 本科学習目標 3

教育方法等

概要	本授業では「聞く・話す・読む・書く」という語学の４技能を総合的に習得させることを大きな目標とするが，その中でも特に「読む」能力を「英語リーダー」という形で養うものである。豊富な語彙と基礎的な文法知識を覚え，それを応用する力を身につけることによって，TOEICなどの英語資格試験に対応できる英語能力を習得させることを目指す。また，語学を通して複眼的な視点から社会と環境に配慮する世界観・人生観を確立し，自分自身の意見を持ち，表現と対話のできる英語コミュニケーションの基礎学力を養う。
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】適宜，ワークブックからの課題等を課す。 応用力養成のため多読多聴図書（図書館蔵）を各自で利用すること。 【関連科目】英語表現Ⅱ 【MCC対応】Ⅲ-B 英語, Ⅳ-D グローバリゼーション・異文化多文化理解, Ⅶ 汎用的技能, Ⅷ 態度・志向性（人間力）, Ⅸ 総合的な学修経験と創造的思考力
注意点	ワークブック等は適宜授業で使用する。 【評価方法・評価基準】　成績の評価基準として50点以上を合格とする 。 前期成績:中間試験(40%)，期末試験(40%)，提出物(20%) 後期成績:中間試験(40%)，学年末試験(40%)，提出物(20%) 学年末成績：前期と後期の平均 前期中間・前期末・後期中間・学年末の各試験を実施する。

テスト

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス Lesson 1 The Power of Empathy 新出単語の説明＆ Part 1	新出単語の意味と発音を理解し覚える。 Part 1 の本文の内容を理解する。
		2週	Lesson 1 The Power of Empathy Part 2	Part 2 の本文の内容を理解する。
		3週	Lesson 1 The Power of Empathy Part 3	Part 3 の本文の内容を理解する。
		4週	Lesson 1 The Power of Empathy Part 4	Part 4 の本文の内容を理解する。
		5週	Lesson 1 The Power of Empathy Grammar & Exercises	読解力・語彙力・文法知識を習得・実践する。
		6週	Lesson 1 The Power of Empathy ワークブックへの取り組み	ワークブックを通して、読解力・語彙力・文法知識を実践・確認する。
		7週	まとめと復習　Lesson 1	この課の新出単語や重要な文法・慣用表現を復習し、確実に習得・実践できるようにする。
		8週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky! 新出単語の説明 & Part 1	新出単語の意味と発音を理解し覚える。 Part 1 の本文の内容を理解する。
	2ndQ	9週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky! Part 2	Part 2 の本文の内容を理解する。
		10週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky! Part 3	Part 3 の本文の内容を理解する。
		11週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky! Part 4	Part 4 の本文の内容を理解する。
		12週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky Grammar & Exercises	読解力・語彙力・文法知識を習得・実践する。

		13週	Lesson 2 Come and Visit the Park in the Sky ワークブックへの取り組み	ワークブックを通して、読解力・語彙力・文法知識を実践・確認する。
		14週	まとめと復習　Lesson 2	この課の新出単語や重要な文法・慣用表現を復習し、確実に習得・実践できるようにする。
		15週	前期復習	
		16週		
後期	3rdQ	1週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth 新出単語の説明 & Part 1	新出単語の意味と発音を理解し覚える。 Part 1 の本文の内容を理解する。
		2週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth Part 2	Part 2 の本文の内容を理解する。
		3週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth Part 3	Part 3 の本文の内容を理解する。
		4週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth Part 4	Part 4 の本文の内容を理解する。
		5週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth Grammar & Exercises	読解力・語彙力・文法知識を習得・実践する。
		6週	Lesson 3 A Window to Ancient Earth ワークブックへの取り組み	ワークブックを通して、読解力・語彙力・文法知識を実践・確認する。
		7週	まとめと復習　Lesson 3	この課の新出単語や重要な文法・慣用表現を復習し、確実に習得・実践できるようにする。
		8週	Lesson 4 Bonsai Goes Global 新出単語の説明 & Part1	新出単語の意味と発音を理解し覚える。 Part 1 の本文の内容を理解する。
	4thQ	9週	Lesson 4 Bonsai Goes Global Part 2	Part 2 の本文の内容を理解する。
		10週	Lesson 4 Bonsai Goes Gloobal Part 3	Part 3 の本文の内容を理解する。
		11週	Lesson 4 Bonsai Goes Global Part 4	Part 4 の本文の内容を理解する。
		12週	Lesson 4 Bonsai Goes Global Grammar & Exercises	読解力・語彙力・文法知識を習得・実践する。
		13週	Lesson 4 Bonsai Goes Global ワークブックへの取り組み	ワークブックを通して、読解力・語彙力・文法知識を実践・確認する。
		14週	まとめと復習　Lesson 4	この課の新出単語や重要な文法・慣用表現を復習し、確実に習得・実践できるようにする。
		15週	後期復習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	2	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	2	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	2	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	2	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	2	
				書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	2	
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	2	
				事実をもとに論理や考察を展開できる。	2	
	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	2	
				自らの考えで責任を持ってものごとに取り組むことができる。	2	
				社会の一員として、自らの行動、発言、役割を認識して行動できる。	2	
				他者のおかれている状況に配慮した行動がとれる。	2	

	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	公衆の健康、安全、文化、社会、環境への影響などの多様な観点から課題解決のために配慮すべきことを認識している。	2	

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0